腎臓病を考える当りまの長しい動画配信

「第33回腎臓病を考える都民の集い」は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため動画配信となりました。



慢性腎臓病患者は全国で1300万人とも言われ、新たな国民病として正しい知識と治療法の理解が求められています。CKD(慢性腎臓病)は、「末期腎不全」のみならず心筋梗塞や脳梗塞など心血管疾患の原因でもあることもわかってきております。

健康診断を積極的に受け、腎臓病を早期に発見して治療すれば透 析導入することなく、または透析導入を遅らせることができます。

講演 I 60分

慢性腎臓病(CKD)を良く知ろう~腎臓を守るために~

杏林大学医学部腎臓・リウマチ・膠原病内科

講師 要 伸也 先生



講演Ⅱ 60分

今日から実践!

腎臓を守る食事療法のコツ

杏林大学附属病院栄養部

講師 中村未生 先生



視聴方法

2 視聴料は無料ですが、通信料は参加者のご負担となります。Wi-Fi 環境下でのご視聴をお勧めします。



「ご意見・ご質問等」は、googleフォームまたは、質問用紙にてNPO法人東腎協にメール・FAXを送付してください。 (info@toujin.jp) 後日、講師の先生からのご回答を東腎協よりお送りいたします。

お問合せ NPO法人東京腎臓病協議会☎:03-3944-4048 Fax:03-5940-9556 http://www.toujin.jp/